



図書館だより



第7号 10月 26日号
新着図書案内号



*朝読書が始まりました。

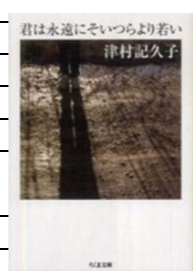
朝晩肌寒く、晩秋の気配も感じられるようになりました。今月の25日(月)から朝読書が行われています。金曜日までの短い時間(10分×4日間)ですが、この機会を有効に使って少しでも本にふれていけるといいですね。

朝読書後も10月27日(水)～11月9日(火)は読書週間です。秋の夜長ぜひ本を読んてください。

***新着図書** たくさん届いています。図書館に見に来てください!!

書名	著者名
歴史まんが 新日本縄文書紀	信太 謙三, 竹姫 著
「私物化」される国公立大学	駒込 武編
日本学術会議の使命	池内 了, 他 著
ジョブ型雇用社会とは何か 正社員体制の矛盾と転機	濱口 桂一郎 著
ヒトラー 虚像の独裁者	芝 健介 著
スペイン史10講	立石 博高 著
知的文章術入門	黒木 登志夫 著
俳句のきた道 芭蕉・蕪村・一茶	藤田 真一 著
かぐや様は告らせたい?天才たちの恋愛頭脳戦? ファイナル	羊山 十一郎 著 赤坂アカ 原案
深読みシェイクスピア	徳永友一 著
農業消滅 農政の失敗がまねく国家存亡の危機	松岡 和子 著
学校の役割ってなんだろう	鈴木 宣弘 著
ファッションの仕事で世界を変える エシカル・ビジネスによる社会貢献	中澤 渉 著
従順さのどこがいけないのか	白木 夏子 著
新謎解きはディナーのあとで	将基 面 貴巴 著
キングダム 公式ガイドブック3 戦国七雄人物録	東川 篤哉 著
海を渡る蝶のように	原 泰久 著
宇宙兄弟 40	福尾 峯玉 著
いきものカタチ 続・波紋と螺旋とフィボナッチ	小山 宙哉 著
多彩なデザインを創り出すシンプルな法則	近藤 滋 著
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2	プレイディ みかこ 著
明け方の若者たち	カツセ マサヒコ 著
さすらいの旅 続・生きのびるために	カツセ マサヒコ 著
希望の学校 新・生きのびるために	デボラ・エリス 著 もりうち すみこ 訳
老後の資金がありません	デボラ・エリス 著 もりうち すみこ 訳
恋する寄生虫	垣谷 美雨 著
今はちょっと、ついてないだけ	三秋 雫 著
竜とそばかすの姫	伊吹 有喜 著
護られなかった者たちへ	細田 守 著
川っぺりムコリッタ	中山 七里 著
君は永遠にそいつらより若い	荻上 直子 著
戦争は女の顔をしていない	津村 記久子 著
科学とはなにか 新しい科学論、いま必要な三つの視点	S・アレクシエーヴィチ 著 三浦みどり 訳
A1は人類を駆逐するのか? 自律世界の到来	佐倉 統 著
芸術人類学講義	太田 裕朗 著
あなたのキャリアの作り方 NPOを手がかりに	鶴岡 真弓 編
ふたつの日本 「移民国家」の建前と現実	浦坂 純子 著
考えるとどういうことか	望月 優大 著
0歳から100歳までの哲学入門	梶谷 真司 著
リベラルの敵はリベラルにあり	倉持 麟太郎 著
未来の医療年表 10年後の病気と健康のこと	奥 真也 著
対話の技法	納富 信留 著
資本主義の新しい形	諸富 徹 著

日本学術会議の使命



健康的で清潔で、道徳的な秩序ある社会の不自由さについて	熊代 亨 著
海洋プラスチックごみ問題の真実 マイクロプラスチックの実態と未来予測	磯辺 篤彦 著
ボクはやっと認知症のことがわかった 自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言	長谷川 和夫, 猪熊 律子 著
手の倫理	伊藤 亜紗 著
「いのち」の現場でとまどう 臨床医学概論講義	徳永 進 著 高草木 光一 編
まんがクラスメイトは外国人 多文化共生20の物語	「外国につながる子どもたちの物語」 編集委員会編 みなみ ななみ 画
まんがクラスメイトは外国人 入門編 はじめて学ぶ多文化共生	「外国につながる子どもたちの物語」 編集委員会編 みなみ ななみ 画
まんがクラスメイトは外国人 課題編 私たちが向き合う多文化共生の現実	「外国につながる子どもたちの物語」 編集委員会編 みなみ ななみ 画
「日本」ってどんな国? 国際比較データで社会が見えてくる	本田 由紀 著
はじめての精神医学	村井 俊哉 著
黒板アート甲子園作品集 高校生たちの消えない想い	日額株式会社監
調べ・考え・歩く日韓交流の歴史 日韓歴史共通教材	歴史教育研究会編著
類語分類感覚表現辞典	中村 明 著
国谷裕子と考えるSDGsがわかる本	国谷 裕子 監
地図帳の深読み	今尾 恵介 著
雲と出会える図鑑	



*奇贈されました

卒業生の浅井彩希さんから『スパイ教室』が奇贈されました。後輩の皆さんにぜひ読んでもらいたいオススメの本ということです。新着図書コーナーにおいてありますので、手に取って見て下さい。



*芸術鑑賞教室が行われます

28日(木)に掛川の生涯学習センターで「袋井高校 芸術鑑賞教室 学校奇席」を実施します。昨年は新型コロナの影響で中止となってしまったので、1, 2, 年生にとっては初めての、3年生にとっては2回目の行事です。

本年度は、ホールの収容人数も半分に規制されていることから、午前(3年生及び21・22・24HR)午後(1年生及び23・25・26・27HR)に別れての実施となります。集合時間・座席等、学年、クラスによって異なりますので、教室に貼ってある要項や座席表などをよく確認しておいて下さい。詳細は図書委員に尋ねるようにして下さい。

学校奇席

桂かい枝師匠による英語落語

プログラム

1、奇席入門 **古今亭今いち**

2、落語 **古今亭今いち**

仲入り(休憩)

3、英語落語 **桂かい枝**

*桂かい枝のスライドトーク

*英語落語

*落語体験コーナー

